

離島等供給約款以外の供給条件

(料金についての特別措置)

令和5年12月13日実施

北海道電力ネットワーク株式会社

20231204 資 第 6 号

承 認

令 和 5 年 12 月 13 日

料金その他の供給条件の内容

1 適用範囲

この離島等供給約款以外の供給条件（以下「本供給条件」といいます。）は、離島等供給約款〔低圧用〕（令和5年8月17日届出。以下「離島約款〔低圧〕」）といえます。ただし、当該離島約款〔低圧〕が届出により変更された場合は、変更後の離島約款〔低圧〕をいいます。）または離島等供給約款〔高圧用〕（令和5年8月17日届出。以下「離島約款〔高圧〕」）といえます。ただし、当該離島約款〔高圧〕が届出により変更された場合は、変更後の離島約款〔高圧〕をいいます。）にもとづき電気の供給を受けるお客さまに適用いたします。

2 適用期間

- (1) 適用期間は、(2)、(3)および(4)の場合を除き、令和6年1月1日から令和6年6月の検針日の前日までといたします。
- (2) 定額制供給の場合は、(1)にいう検針日は、そのお客さまの属する検針区域の検針日といたします。ただし、臨時電灯および臨時電力で、料金の算定期間を契約使用開始日から翌月の応当日の前日までの期間、または各月の応当日から翌月の応当日の前日までの期間とする場合は、(1)にいう検針日は、応当日といたします。
- (3) 記録型計量器により計量する場合で、当社があらかじめお客さまに計量日をお知らせしたときは、(4)の場合を除き、(1)に準ずるものといたします。この場合、(1)にいう検針日は、計量日といたします。
- (4) 契約電力が500キロワット以上の高圧電力のお客さま（当該お客さまに係る予備電力を含みます。）で、検針日が毎月初日のお客さまについては、(1)に準ずるものといたします。この場合、(1)にいう各月の検針日は、その月の翌月の初日といたします。

3 燃料費調整

離島約款〔低圧〕の燃料費調整とは、離島約款〔低圧〕15（定額電灯）（4）もしくは離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（1）ロの電灯料金もしくは小型機器料金、離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（1）ニ、離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（1）ハ、離島約款〔低圧〕22（臨時電力）（3）イもしくは離島約款〔低圧〕附則13（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（1）ホの料金または離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（2）ニ、離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（3）ホ、離島約款〔低圧〕17（時間帯別電灯（ドリーム8））（4）、離島約款〔低圧〕18（3時間帯別電灯（eタイム3））（4）、離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（2）ハ、離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（3）ロ、離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（2）ニ、離島約款〔低圧〕附則3（深夜電力Dのお客さまについての特別措置）（2）、離島約款〔低圧〕附則13（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（2）ニ、離島約款〔低圧〕附則14（深夜電力Cのお客さまについての特別措置）（4）、離島約款〔低圧〕附則16（低圧電力のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則17（臨時電力のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則18（農事用電力のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則19（融雪用電力A（ホットタイム19）のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則20（融雪用電力B（ホットタイム22）のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則21（融雪用電力C（ホットタイム19エコ）のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則22（融雪用電力D（ホットタイム22エコ）のお客さまについての特別措置）もしくは離島約款〔低圧〕附則23（融雪用電力L（ホットタイム22ロング）のお客さまについての特別措置）の電力量料金において燃料費調整額を加えることまたは差し引くことをいいます。

離島約款〔高圧〕の燃料費調整とは、離島約款〔高圧〕別表2（燃料費等調整）（1）ロにもとづき燃料費調整額、加重平均市場価格調整額および離島ユニバーサルサービス調整額によって燃料費等調整額を算定する場合において、燃料費調整額を加えることまたは差し引くことをいいます。

4 料 金

離島約款〔低圧〕において、2（適用期間）に定める適用期間における、離島約款〔低圧〕15（定額電灯）（4）もしくは離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（1）ロの電灯料金もしくは小型機器料金、離島

約款〔低圧〕16（従量電灯）（1）ニ、離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（1）ハ、離島約款〔低圧〕22（臨時電力）（3）イもしくは離島約款〔低圧〕附則13（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（1）ホの料金または離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（2）ニ、離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（3）ホ、離島約款〔低圧〕17（時間帯別電灯（ドリーム8））（4）、離島約款〔低圧〕18（3時間帯別電灯（eタイム3））（4）、離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（2）ハ、離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（3）ロ、離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（2）ニ、離島約款〔低圧〕附則3（深夜電力Dのお客さまについての特別措置）（2）、離島約款〔低圧〕附則13（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（2）ニ、離島約款〔低圧〕附則14（深夜電力Cのお客さまについての特別措置）（4）、離島約款〔低圧〕附則16（低圧電力のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則17（臨時電力のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則18（農事用電力のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則19（融雪用電力A（ホットタイム19）のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則20（融雪用電力B（ホットタイム22）のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則21（融雪用電力C（ホットタイム19エコ）のお客さまについての特別措置）、離島約款〔低圧〕附則22（融雪用電力D（ホットタイム22エコ）のお客さまについての特別措置）もしくは離島約款〔低圧〕附則23（融雪用電力L（ホットタイム22ロング）のお客さまについての特別措置）の電力量料金は、離島約款〔低圧〕に定める燃料費調整によらず、燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（イ）a、bまたはcにより算定される場合は、別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を差し引いたものとし、燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（イ）dにより算定される場合は、別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を加えたものとしたします。

5 燃料費等調整

離島約款〔高圧〕において、2（適用期間）に定める適用期間における燃料費等調整額は、離島約款〔高圧〕別表2（燃料費等調整）（2）に定める燃料費調整によらず、燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（ロ）a、bまたはcにより算定される場合は、別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を差し引くものとし、燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（ロ）dにより

算定される場合は、別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を加えるものといたします。

6 そ の 他

その他の事項については、離島約款〔低圧〕または離島約款〔高圧〕に定めるところによるものといたします。

別表（燃料費調整）

1 燃料費調整額の算定

(1) 平均燃料価格

原油換算値 1 キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。

なお、平均燃料価格は、100 円単位とし、100 円未満の端数は、10 円の位で四捨五入いたします。

イ 低圧で供給を受ける場合

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.1874$$

$$\beta = 0.0899$$

$$\gamma = 1.0036$$

なお、各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格および 1 トン当たりの平均石炭価格の単位は、1 円とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

ロ 高圧で供給を受ける場合

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.1946$$

$$\beta = 0.0827$$

$$\gamma = 1.0081$$

なお、各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格および1トン当たりの平均石炭価格の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

(2) 燃料費調整単価

イ 基準となる燃料費調整単価

(イ) 本供給条件における基準となる燃料費調整単価（以下「基準燃料費調整単価」といいます。）は、各契約種別ごとに次の算式によって算定された値といたします。

なお、基準燃料費調整単価の単位は、1銭とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

a 低圧で供給を受ける場合

(a) 定額電灯，従量電灯，臨時電灯，公衆街路灯，低圧電力，臨時電力または農事用電力の場合

i 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を下回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (80,800 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

ii 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を上回り、かつ、121,200円以下の場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 80,800 \text{ 円}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

iii 1キロリットル当たりの平均燃料価格が121,200円を上回る場合

平均燃料価格は、121,200円といたします。

$$\text{基準燃料費調整単価} = (121,200 \text{ 円} - 80,800 \text{ 円}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

(b) (a)以外の場合

i 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を下回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (80,800 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

ii 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を上回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 80,800 \text{円}) \times \frac{2 \text{の基準単価}}{1,000}$$

b 高圧で供給を受ける場合

(a) 1キロリットル当たりの平均燃料価格が89,500円を下回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (89,500 \text{円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{2 \text{の基準単価}}{1,000}$$

(b) 1キロリットル当たりの平均燃料価格が89,500円を上回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 89,500 \text{円}) \times \frac{2 \text{の基準単価}}{1,000}$$

(ロ) 各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された基準燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用となる燃料費調整単価の算定に適用いたします。

a 低圧で供給を受ける場合

(a) 各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、(b)および(c)の場合を除き、次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	基準燃料費調整単価適用期間
令和5年8月1日から 令和5年10月31日までの期間	令和6年1月1日から 令和6年1月の検針日の前日までの期間
令和5年9月1日から 令和5年11月30日までの期間	令和6年1月の検針日から 令和6年2月の検針日の前日までの期間
令和5年10月1日から 令和5年12月31日までの期間	令和6年2月の検針日から 令和6年3月の検針日の前日までの期間
令和5年11月1日から 令和6年1月31日までの期間	令和6年3月の検針日から 令和6年4月の検針日の前日までの期間
令和5年12月1日から 令和6年2月29日までの期間	令和6年4月の検針日から 令和6年5月の検針日の前日までの期間
令和6年1月1日から 令和6年3月31日までの期間	令和6年5月の検針日から 令和6年6月の検針日の前日までの期間

(b) 定額制供給の場合は、各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、(a)に準ずるものといたします。この場合、(a)にいう検針日は、そのお客さまの属する検針区域の検針日といたします。ただし、臨時電灯および臨時電力で、料金の算定期間を契約使用開始日から翌月の応当日の前日までの期間、または各月の応当日から翌月の応当日の前日までの期間とする場合は、(a)にいう検針日は、応当日といたします。

(c) 記録型計量器により計量する場合で、当社があらかじめお客さまに計量日をお知らせしたときは、各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、(a)に準ずるものといたします。この場合、(a)にいう検針日は、計量日といたします。

b 高圧で供給を受ける場合

各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	基準燃料費調整単価適用期間
令和5年8月1日から 令和5年10月31日までの期間	令和6年1月1日から 令和6年1月31日までの期間
令和5年9月1日から 令和5年11月30日までの期間	令和6年2月1日から 令和6年2月29日までの期間
令和5年10月1日から 令和5年12月31日までの期間	令和6年3月1日から 令和6年3月31日までの期間
令和5年11月1日から 令和6年1月31日までの期間	令和6年4月1日から 令和6年4月30日までの期間
令和5年12月1日から 令和6年2月29日までの期間	令和6年5月1日から 令和6年5月31日までの期間
令和6年1月1日から 令和6年3月31日までの期間	令和6年6月1日から 令和6年6月30日までの期間

ロ 2（適用期間）に定める適用期間に使用される電気に適用となる燃料費調整単価

(イ) 低圧で供給を受ける場合

a 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を下回る場合

燃料費調整単価＝基準燃料費調整単価＋
eに定める特別措置の燃料費調整単価

b 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円の場合

燃料費調整単価＝eに定める特別措置の燃料費調整単価

c 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価を下回る場合

燃料費調整単価＝eに定める特別措置の燃料費調整単価－
基準燃料費調整単価

d 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価以上となる場合

燃料費調整単価＝基準燃料費調整単価－
e に定める特別措置の燃料費調整単価

e 特別措置の燃料費調整単価

(a) 定額制供給の場合

i 定額電灯および公衆街路灯 A

特別措置の燃料費調整単価は、各契約負荷設備ごとに1月につき次のとおりといたします。

		令和6年1月1日 から令和6年5月 の検針日の前日ま での期間	令和6年5月の検 針日から令和6年 6月の検針日の前 日までの期間
電 灯	10ワットまでの1灯につ き	1 3 円 5 9 銭	6 円 9 9 銭
	10ワットをこえ20ワット までの1灯につき	2 7 円 1 9 銭	1 3 円 9 8 銭
	20ワットをこえ40ワット までの1灯につき	5 4 円 3 8 銭	2 7 円 9 6 銭
	40ワットをこえ60ワット までの1灯につき	8 1 円 5 6 銭	4 1 円 9 5 銭
	60ワットをこえ100ワッ トまでの1灯につき	1 3 5 円 9 4 銭	6 9 円 9 1 銭
	100ワットをこえる1灯 につき50ワットまでごと に	6 7 円 9 7 銭	3 4 円 9 6 銭
小 型 機 器	50ボルトアンペアまでの 1機器につき	4 0 円 6 0 銭	2 0 円 8 8 銭
	50ボルトアンペアをこえ 100ボルトアンペアまで の1機器につき	8 1 円 2 1 銭	4 1 円 7 6 銭
	100ボルトアンペアをこ える1機器につき50ボル トアンペアまでごとに	4 0 円 6 0 銭	2 0 円 8 8 銭

ii 臨時電灯 A

特別措置の燃料費調整単価は、契約負荷設備の総容量（入力）によって、1日につき次のとおりといたします。

	令和6年1月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
総容量が50ボルトアンペアまでの場合	1円10銭	56銭
総容量が50ボルトアンペアをこえ100ボルトアンペアまでの場合	2円19銭	1円13銭
総容量が100ボルトアンペアをこえ500ボルトアンペアまでの場合100ボルトアンペアまでごとに	2円19銭	1円13銭
総容量が500ボルトアンペアをこえ1キロボルトアンペアまでの場合	21円91銭	11円27銭
総容量が1キロボルトアンペアをこえ3キロボルトアンペアまでの場合1キロボルトアンペアまでごとに	21円91銭	11円27銭

iii 臨時電力

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年1月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
契約電力1キロワット1日につき	23円03銭	11円84銭
契約電力0.5キロワットの場合1日につき	11円52銭	5円92銭

iv 深夜電力A

特別措置の燃料費調整単価は、1月につき次のとおりといたします。

	令和6年1月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
1 契約につき	350円00銭	180円00銭

(b) 従量制供給の場合

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年1月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
1 キロワット時につき	3円50銭	1円80銭

(ロ) 高圧で供給を受ける場合

a 1キロリットル当たりの平均燃料価格が89,500円を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{基準燃料費調整単価} + \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価}$$

b 1キロリットル当たりの平均燃料価格が89,500円の場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価}$$

c 1キロリットル当たりの平均燃料価格が89,500円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価} - \text{基準燃料費調整単価}$$

- d 1キロリットル当たりの平均燃料価格が89,500円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価以上となる場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{基準燃料費調整単価} - \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価}$$

e 特別措置の燃料費調整単価

- (a) 業務用電力または契約電力が500キロワット未満の高圧電力（当該契約に係る予備電力を含みます。）

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年1月1日から令和6年4月30日までの期間	令和6年5月1日から令和6年5月31日までの期間
1キロワット時につき	1円80銭	90銭

- (b) 契約電力が500キロワット以上の高圧電力（当該契約に係る予備電力を含みます。）

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年1月1日から令和6年5月31日までの期間	令和6年6月1日から令和6年6月30日までの期間
1キロワット時につき	1円80銭	90銭

(3) 燃料費調整額

イ 定額制供給の場合

(イ) 定額電灯および公衆街路灯A

燃料費調整額は、(2)によって算定された各契約負荷設備ごとの燃料費調整単価の合計といたします。

(ロ) 臨時電灯A、臨時電力および深夜電力A

燃料費調整額は、(2)によって算定された各契約種別ごとの燃料費調整単価といたします。

ロ 従量制供給の場合

燃料費調整額は、その1月の使用電力量に(2)によって算定され

た燃料費調整単価を適用して算定いたします。ただし、従量電灯 A の場合は、最低料金の燃料費調整額は、最低料金適用電力量に (2) によって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。また、電力量料金の燃料費調整額は、その 1 月の使用電力量から最低料金適用電力量を差し引いたものに (2) によって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。

2 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が 1,000 円変動した場合の値といたします。

(1) 定額制供給の場合

イ 定額電灯および公衆街路灯 A

基準単価は、各契約負荷設備ごとに 1 月につき次のとおりといたします。

電 灯	10ワットまでの 1 灯につき	6 7 銭 1 厘
	10ワットをこえ20ワットまでの 1 灯につき	1 円 3 4 銭 2 厘
	20ワットをこえ40ワットまでの 1 灯につき	2 円 6 8 銭 3 厘
	40ワットをこえ60ワットまでの 1 灯につき	4 円 0 2 銭 5 厘
	60ワットをこえ100ワットまでの 1 灯につき	6 円 7 0 銭 8 厘
	100ワットをこえる 1 灯につき50ワットまで ごとに	3 円 3 5 銭 4 厘
小 型 機 器	50ボルトアンペアまでの 1 機器につき	2 円 0 0 銭 3 厘
	50ボルトアンペアをこえ100ボルトアンペア までの 1 機器につき	4 円 0 0 銭 7 厘
	100ボルトアンペアをこえる 1 機器につき 50ボルトアンペアまでごとに	2 円 0 0 銭 3 厘

ロ 臨時電灯 A

基準単価は、契約負荷設備の総容量（入力）によって、1日につき次のとおりといたします。

総容量が 50 ボルトアンペアまでの場合	5 銭 4 厘
総容量が 50 ボルトアンペアをこえ 100 ボルトアンペアまでの場合	1 0 銭 8 厘
総容量が 100 ボルトアンペアをこえ 500 ボルトアンペアまでの場合 100 ボルトアンペアまでごとに	1 0 銭 8 厘
総容量が 500 ボルトアンペアをこえ 1 キロボルトアンペアまでの場合	1 円 0 8 銭 1 厘
総容量が 1 キロボルトアンペアをこえ 3 キロボルトアンペアまでの場合 1 キロボルトアンペアまでごとに	1 円 0 8 銭 1 厘

ハ 臨時電力

基準単価は、次のとおりといたします。ただし、契約電力が 0.5 キロワットの場合の基準単価は、契約電力が 1 キロワットの場合の基準単価の半額といたします。

契約電力 1 キロワット 1 日につき	1 円 1 3 銭 6 厘
---------------------	---------------

ニ 深夜電力 A

基準単価は、1月につき次のとおりといたします。

1 契約につき	1 7 円 2 7 銭 0 厘
---------	-----------------

(2) 従量制供給の場合

基準単価は、次のとおりといたします。

1 キロワット時につき	低圧で供給を受ける場合	1 7 銭 3 厘
	高圧で供給を受ける場合	1 8 銭 8 厘

3 燃料費調整単価等のお知らせ

(1) 低圧で供給を受ける場合

当社は、別表（燃料費調整）1 (1)の各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格，1トン当たりの平均液化天然ガス価格，1トン当たりの平均石炭価格および別表（燃料費調整）1 (2)によって算定された燃料費調整単価をインターネットを利用する方法等によりお知らせいたします。

(2) 高圧で供給を受ける場合

当社は、別表（燃料費調整）1 (1)の各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格，1トン当たりの平均液化天然ガス価格，1トン当たりの平均石炭価格および別表（燃料費調整）1 (2)によって算定された燃料費調整単価，加重平均市場価格調整単価ならびに離島ユニバーサルサービス調整単価によって算定した燃料費等調整単価をインターネットを利用する方法等によりお知らせいたします。